

# 茨城県農産物販売推進東京本部情報

H26.1

## 東京都中央卸売市場における本県産青果物の取扱高（H25速報値）について

東京都中央卸売市場における平成25年の青果物取扱高の速報値が出され、本県産取扱高が10年連続全国1位となった。

### 1 本県産青果物の取扱状況

平成25年の取扱高（金額）については、517億円（前年比38億円増）で、市場シェアは10.0%（前年9.4%）まで回復した。また、本年は入荷量のシェアについても本県が全国1位となった。

2位の千葉県は422億円（前年比11億円減）、市場シェア8.1%（前年8.5%）に縮小し、本県との差は拡大（前年46億円→95億円）した。

表1 東京都中央卸売市場における青果物取扱高（単位：億円，千t，%）

金額	項目	H25年	H24年	増減	前年比	平年比
	市場計	5,184	5,112	72	101.4	101.9
	茨城	<b>517 [10.0]</b>	478 [9.4]	38	108.0	100.5
	千葉	422 [8.1]	432 [8.5]	▲11	97.6	98.1

数量	項目	H25年	H24年	増減	前年比	平年比
	市場計	2,031	2,045	▲14	99.3	98.3
	茨城	<b>229 [11.3]</b>	224 [10.9]	5	102.2	98.3
	千葉	223 [11.0]	229 [11.2]	▲6	97.4	93.9

\* 平年値：東日本大震災があったH23年を除いた、H19, 20, 21, 22, 24年の5年間の平均。

[ ]内は市場計に対するシェア。増減額は、四捨五入の関係で合わない場合がある。

表2 本県産青果物取扱高シェアの推移（単位：%）

年	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
金額シェア	8.7	9.7	9.7	9.5	9.9	10.3	10.4	10.5	9.2	9.4	<b>10.0</b>
順位	2位	1位	<b>1位</b>								
数量シェア	10.5	10.4	11.1	10.8	11.1	11.3	11.6	11.3	11.2	10.9	<b>11.3</b>
順位	2位	1位	2位	3位	<b>1位</b>						

表3 本県産青果物取扱高（金額）の月別推移（単位：百万円）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H25年	3,697	3,109	3,285	4,292	4,799	5,575	5,018	3,161	4,030	4,716	5,372	4,601
平年値	3,278	3,380	4,262	4,827	5,600	5,869	4,338	3,137	3,763	4,550	4,142	4,245
平年比	113%	92%	77%	89%	86%	95%	116%	101%	107%	104%	130%	108%

## 2 取扱高変動の主な内容

- ・ ピーマンは夏から秋にかけての天候不順により各産地とも入荷量が少なくなり、夏以降価格高で推移したため、取扱高(金額)が概ね回復し対前年大幅増となった。
- ・ 本県は夏ねぎが主力で、出荷期の7～8月には少雨の影響から本県も含め各産地とも肥大が悪く、市場全体の入荷量が減少し価格高となり、取扱高(金額)は増加となった。
- ・ れんこんは本県産が豊作であったため入荷量が増したことから、日本なし類は高温により収穫が早まり、7～8月に各産地の出荷が集中したことから、価格が下がり、取扱高(金額)が減少した。

表4 東京都中央卸売市場における本県産青果物の品目別取扱高(金額) (単位:億円,%)

順位・品目名	H25年	H24年	前年差	前年比	平年比
1 レタス類	45.6	45.0	0.7	101.5%	111.8%
2 ピーマン	42.3	34.0	8.3	124.3%	96.3%
3 ねぎ	39.8	34.9	4.9	113.9%	109.5%
4 はくさい	38.2	37.0	1.3	103.4%	115.5%
5 れんこん	33.4	34.3	▲ 0.9	97.3%	94.2%
6 メロン類	27.5	27.5	0.0	99.9%	84.2%
7 いちご類	26.5	26.0	0.6	102.3%	97.2%
8 みず菜	24.9	23.8	1.1	104.6%	97.4%
9 トマト	21.7	21.8	▲ 0.1	99.6%	83.0%
10 きゅうり	17.5	17.3	0.2	101.3%	89.6%
11 ほうれんそう	16.3	14.2	2.1	115.0%	100.5%
12 日本なし類	13.0	13.7	▲ 0.7	94.7%	86.0%
13 かんしょ	12.8	11.9	1.0	108.2%	107.5%
14 ミニトマト	12.3	9.4	3.0	131.7%	185.4%
15 にら	11.2	10.5	0.7	106.6%	91.6%
16 キャベツ類	10.2	6.5	3.7	156.7%	112.2%
17 こまつな	10.1	7.3	2.8	138.6%	195.5%
18 チンゲンサイ	9.6	9.4	0.2	102.2%	94.3%
19 なす	6.2	4.7	1.5	131.5%	82.9%

表5 青果物取扱高(金額)シェアの推移 (単位:%)

H25 順位	都道府県	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
1	茨城	9.9	10.3	10.4	10.5	9.2	9.4	10.0 (0.6)
2	千葉	8.3	8.7	8.3	8.4	8.2	8.5	8.1 (▲0.4)
3	北海道	5.2	5.4	5.9	6.2	6.2	5.6	6.2 (0.6)
4	青森	5.6	5.3	5.4	5.6	5.9	5.5	5.6 (0.1)
5	長野	4.9	4.8	4.8	5.2	5.3	4.9	5.4 (0.5)
6	栃木	4.8	4.6	4.5	4.4	4.5	4.8	4.8 (0.0)
7	群馬	4.5	4.3	4.6	4.5	4.4	4.2	4.5 (0.3)
8	愛知	3.7	3.7	3.6	3.7	3.8	4.5	4.1 (▲0.4)
9	熊本	3.4	3.3	3.3	3.6	3.8	4.3	4.0 (▲0.3)
10	静岡	4.0	3.8	3.7	3.5	4.0	4.2	3.9 (▲0.3)

\* ( )はH24比増減

### 3 東京都中央卸売市場(平成25年12月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

※平年値は平成19,20,21,22,24年の5カ年平均です。

野菜類の入荷量は2万4千トン(前年比100.6%, 平年比97.5%), 価格は176円/kg(前年比101.1%, 平年比113.5%)。

果実類の入荷量は3百トン(前年比138.2%, 平年比83.4%), 価格は1385円/kg(前年比78.6%, 平年比105.4%)。

	品目	数量 t			価格 円/kg				金額 千円		
			前年比%	平年比%		前年比%	平年比%	平年比% (全国)		前年比%	平年比%
野菜	はくさい	13,971	98.4	99.2	67	134.0	155.8	160.5	931,067	131.8	155.4
	レンコン	1,417	93.1	93.8	422	111.6	106.3	107.3	598,299	104.1	99.8
	ネギ	1,135	96.0	118.1	219	93.2	104.8	104.1	248,220	89.5	123.4
	ミズナ	582	111.4	97.6	420	62.9	94.4	95.5	244,513	70.1	92.1
	ピーマン	471	96.2	69.7	402	99.8	101.3	100.2	189,448	95.9	70.6
	かんしょ	1,138	132.4	135.5	138	115.0	108.7	101.7	157,372	152.9	147.5
	ハウレンソウ	250	105.8	76.9	578	86.9	131.1	137.3	144,466	91.9	100.7
	レタス	657	104.4	78.3	216	72.5	127.1	138.8	141,784	75.5	99.6
	<b>野菜類計</b>	<b>23,713</b>	<b>100.6</b>	<b>97.5</b>	<b>176</b>	<b>101.1</b>	<b>113.5</b>	<b>116.6</b>	<b>4,164,505</b>	<b>101.8</b>	<b>110.5</b>
	いちご類	276	137.7	86.4	1,525	78.0	105.8	110.3	421,666	107.4	91.6
<b>果実類計</b>	<b>315</b>	<b>138.2</b>	<b>83.4</b>	<b>1,385</b>	<b>78.6</b>	<b>105.4</b>	<b>110.3</b>	<b>436,471</b>	<b>108.7</b>	<b>91.5</b>	

- ・はくさい 茨城産の入荷量は前年比98.4%、市場全体では前年比101.4%だった。本県産中心(全体入荷量の92%が本県産)の販売となり、価格は前年比134.0%と高く推移、金額は前年比131.8%、平年比155.4%と高かった。
- ・レンコン 茨城産の入荷量は前年比93.1%だった。年末の需要があり、価格は前年比111.6%と高くなった。価格は高かったものの数量の少なさから茨城産の金額は前年比104.1%、平年比99.8%にとどまった。
- ・ねぎ 台風の影響があった産地では軟白の短さ、曲り等が見られ、茨城産の入荷量は前年比96.0%、主産地の千葉は前年比90.5%だった。一方、埼玉は前年比121.8%で、市場全体としては前年比99.4%となった。茨城産の価格は前年比93.2%で、金額は前年比89.5%、平年比123.4%だった。
- ・ミズナ 茨城産の入荷量は前年比111.4%、市場全体は107.8%と多かった。特に数量が増加した中旬から価格が大幅に下がり、価格は茨城産で高かった前年と比べると62.9%と低く、金額は前年比70.1%、平年比92.1%と低かった。
- ・ピーマン 茨城産の入荷量は前年比96.2%、一方、主産地の宮崎は前年比126.3%、高知113.2%、鹿児島121.5%と多く、市場全体では113.1%だった。価格は入荷量が増えた中旬から低くなり、茨城産の価格は前年比99.8%、金額は前年比95.9%、平年比70.6%と低かった。
- ・かんしょ 茨城産の入荷量は前年比132.4%と大幅に増えた。主産地である千葉は前年比96.3%、市場全体では前年比104.1%となった。やきいも需要等もあり、茨城産の価格は前年比115.0%と高く、茨城産の金額は前年比152.9%、平年比147.5%となった。
- ・ハウレンソウ 茨城産の入荷量は前年比105.8%、市場全体では前年比107.8%だった。価格は高かった前年に比較すると茨城産で前年比86.9%だったが、平年比では137.3%、金額は前年比91.9%、平年比100.7%となった。
- ・レタス 茨城産の入荷量は前年比104.4%、主産地の静岡が前年比90.1%と少なく、市場全体では前年比100.8%だった。価格は高かった前年に比べると茨城産で前年比72.5%、平年比では127.1%、金額は前年比75.5%、平年比99.6%となった。
- ・イチゴ類 茨城産の入荷量は前年比137.7%、上旬の入荷が特に多かった。市場全体では前年比111.7%、やはり上旬に多く、下旬には前年の約1割減となった。価格は入荷量の多かった上旬に下がり、茨城産は前年比78.0%、金額は数量の多さから前年比107.4%、平年比91.6%となった。